

金武町
教育委員会
広報
〔第27号〕



♪町内各中小学校にて発表会♪



中川小



金武小



金武中



嘉芸小

目次

町内各小6年生交流会	2	記念演劇・金管バンド部演奏会	8
学力向上対策実践報告会	3	沖縄県児童生徒等表彰に輝く	9
久三口マン講演	5	体育指導員表彰	11
町内各小学校学芸発表会	6	金武町育英会学資貸与生募集	12

町内小学校6年生交流会

中学校入学前に、町内3小学校の6年生を対象に
町立体育館において、交流会(2月4日14時～)を実施しました。

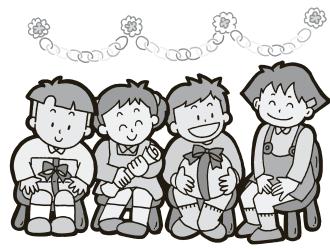
「6年生がスムーズな中学校生活が送れるようにする。」ことを目的に、親睦レクや中学生によるワークショップを行い、中1ギャップの解消に努めました。

交流会を終えた児童の作文より。

「親睦レクをやっているうちに、金武小と中川小の人と話せるようになったので、良かったです。中学校でも仲良くしていきたいです。」「中学校の事について、生徒会の方々と話をしました。色々質問したりしました。中学校に行くことがもっと楽しみになりました。皆で協力して頑張りたいです。」

親睦レクを担当して、レクを進める中で、ゲームのルールを聞く姿勢や隊形づくり等、聞く態度、行動する機敏さが感じられ、楽しみの6年生です。また、1校1役の役割分担も責任を持ってやり遂げることができ、充実感をもって終えることができました。今の調子で、中学校でも頑張ってください。

協力くださった、生徒会の皆さん、関係機関の皆さん、ありがとうございます。



自己紹介を兼ねての親睦レク



漢字物知りゲーム



じゃんけんゲームによる交流



中学生によるワークショップ

金武町学力向上対策実践報告



開催日 平成23年2月13日

会 場 金武中学校

今年度の学力向上対策実践報告会は、1校時の授業参観から始まり、最初に1年1組で数学の授業参観をしました。

立体の表面積を求める内容でした。

「底面とはどこのこと?」と関先生が発問すると、「はーい!はい!はい!」と一斉に手が挙がる。表面積にはふりがながふってあり、生徒たちは分かり易い授業の展開に、意欲を持って積極的に授業に参加している姿を観て嬉しくなりました。

授業の目標も示され、先生の意図する方向へ授業が展開されているなと思いました。

参観の途中、展示物の中に体育の学習カードがあり、それに目を通すと、一人一人のカードに前田先生のきめ細かいコメントが書き込まれており、先生の誠実な一面を知ることができました。生徒たちは、先生のコメントに励まされたり、やる気が引き出されることがあります。

学力向上対策実践報告会では『生徒一人一人に確かな学力などの生きる力を育む』ために、①基礎学力の保障、②学級・学年経営の充実、③いじめ・不登校防止、④特別支援教育の推進、以上4つの重点目標(略文)に向けた取組の成果や課題について説明がありました。

当日配られた資料には、学力調査等の厳しい結果や生徒や保護者のアンケートによる率直な意見が掲載されており、学校に寄せる思いや要望等を真摯に受け止め、来年度の課題改善等に向けた意気込みが感じ取れました。



[学校側から実践報告]

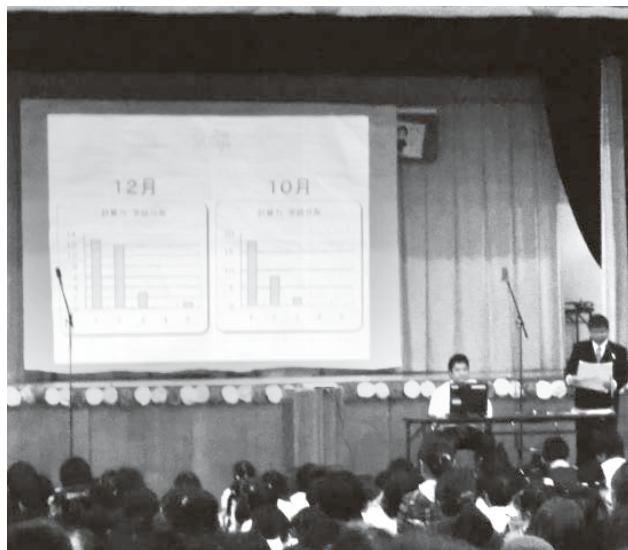


金武中学校生徒のための取組に、改めて学校・保護者や地域の方々と行政も合わせた連携や協力をお願い申し上げます。

2年生による職場体験学習発表では、体験学習のねらいを示し、体験学習(職場はアムスホテルズカンナリゾートヴィラ)の内容やインタビューで「お客様が喜んでくれることを糧に日々努めている」等、従業員の方々の思いやそこで学んだことをまとめ、将来の夢を説明するなど、全体の説明構成が分かり易く素晴らしいだった。

電子黒板とパソコンを駆使した発表の様子を観て、隔世(時代の違い)の感がありました。

金武町学力向上対策実践報告



[学校側から実践報告]



[保護者(山城小百合さん)から実践報告]

開催日 平成23年1月30日

会場 嘉芸小学校

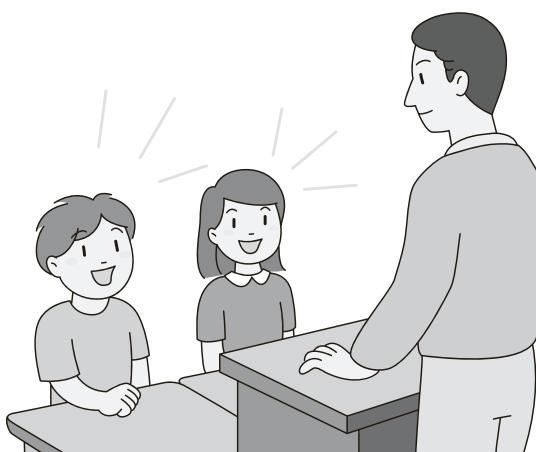
学力向上対策実践報告並びに学習発表会という2つの大きな位置づけで『嘉芸っ子発表会』が開催されて3年目になります。

回を重ねるごとに参観者が増えており、学校への感心が高まりつつあると思われます。

今年度より取り組んでいる「反復学習」の成果が全体群読で表現されておりました。口形(正しい口の開き方)、声の大きさ、リズム・テンポが調和のとれた躍動感のある発表には地域や保護者の方々も圧倒されたのではないかでしょうか。学校側から『幼児児童一人一人に確かな学力などの生きる力を育む』を目標として、①確かな学力の育成[基礎基本の定着(読み・書き・計算)]では、反復学習の充実、嘉芸小～一事徹底～、読書活動の推進、家庭学習の習慣化、②健やかな体[体力向上推進]、③豊かな心[人間関係づくりの力を育成・自己の将来や生き方を考える]等々の取組事項について成果や課題の説明がありました。

保護者側からは山城小百合さんが『PTA学力向上の取組』の説明がありました。

漢字検定に向けて、保護者や地域の方々による支援、読み聞かせ、教育委員長(前田健次さん)の特別なはからいで水田が提供される等々、地域の支援には感謝したいものです。後は家庭学習の習慣化、生活習慣の確立にむけた保護者の支援が合わざれば、「学力など生きる力」として「読む・書く・話すをしっかり身につける」等につながるのではないでしょうか。



金武町学力向上対策実践報告

開催日 平成23年1月30日(日) 会場 中川小学校

『確かな学力を身につけさせるための学習指導の工夫・改善』を研究主題に、先駆的に「学び合い」を推進している学校らしく、～「学び合い」による授業づくりを通して～をサブテーマにした校内研修の説明では、「みんなが分かるようにみんなで学び合う姿勢が定着している」、学力向上対



策実践報告の説明では、充実した朝の活動が報告され、成果として計算力アップや向上心につながった。学年で習う漢字を読むことができた。課題として計算が伸びない子、音読の声が小さい子の支援等々、一人一人に向き合った視点が、底上げにつながるものと期待しています。

久三ロマン、今年度ラスト公演

去った2月13日(日)に金武中学校で学力向上対策実践報告会がありました。その中で、地域活動の発表として當山久三ロマン演劇団の平成22年度最後の公演が行われました。

前々から町内の学校で公演を行い、劇団の小学生、中学生、高校生が演技やダンスを頑張っているところを披露したいと考えていた本団体にとって、今回の公演はとても良い発表の機会になりました。

今回の公演は、学生がお互い勉強の必要性や當山久三氏にインタビューするなど、これまでと変わり学校向けの公演内容になっており、とても感動がありました。

金武中学校の生徒や先生、保護者の方々が見ている中、体育館で行われた公演は大盛況に終わりました。



當山久三ロマン 演劇の様子

町内各小学校にて学芸発表会開催!!

一月三十日(日)、町内各小学校にて学習発表会が行われました。各学校では、スローガンを掲げ、日頃の練習の成果を披露しました。児童の熱心な姿を見た来賓や保護者からは、大きな拍手が会場いっぱいに広がり、各学校とも大成功を収めていました。

各学校スローガン

(金武小学校)

「みんな輝け最高の演技で学芸会

一一〇一一年初舞台へ!」

(中川小学校)

「大きな声、大きな動作、

心にひびく感動あふれる学芸会

「うたおう おどろう!

パワー全開 嘉芸つ子」

(嘉芸小学校)



5年生による合唱奏



舞踊劇「そんごくう」(2年生)



リズム「I't show time!」(3年生)



劇「じゅげむ」(4年生)

金武小学校

中川小学校



嘉芸小学校



金武小6年生卒業記念演劇 金管バンド部演奏会!!



2月9日(水)、中央公民館大ホールにおいて、金武小学校6年生による卒業記念演劇及び金管バンド部による演奏会が行われ、会場には多くの方たちがつめかけました。

今回の演劇は、学芸会終了後に保護者や来賓の方々から特に6年生の劇は、もう一度見たい、もっと多くの地域の皆さんにも見てもらいたいとの要望があり、6年生も卒業記念に演じてみたいとのことで実現したものです。

また、金管バンド部も県金管バンドフェスティバル出場に向けて日々、練習を積み重ねており、この機会に地域の皆さんにもぜひ聞いて頂きたいとの思いで演奏することになりました。

6年生の劇「生きる」では、ひめゆり学徒隊の一人である語り部の宮城喜久子さんの話と合わせ構成し、6年生92名で、負傷した兵隊とひめゆり学徒のガマにおける凄惨な状況を見事に演じており、「戦争と平和」を考え「命」の尊さを真剣に考えさせる内容でした。演じるにはとても難しい内容ですが、12月の修学旅行の平和学習で思いを育み、迫真的演技へと繋ぐことができたようです。踊り、三味線、歌、ナレーションを織り交ぜた劇は、一人一人が主役の気持ちで真剣に演じることで、見る人に平和の尊さを実感させると同時に沖縄の歴史、そして今を考えさせて感動を与えていました。

【金武小学校だより「啐啄同時」より一部抜粋】



金管バンド部による演奏



熱心に演技する様子

平成22年度 沖縄県児童生徒等表彰 (沖縄県教育委員会主催)

城間 圭亮君(金武中3年)・金城 結季さん(宜野座高校3年)受賞!!

教育、文化、スポーツ活動等の分野において全国大会で顕著な成果を収めた児童生徒、団体、又は他の模範となる児童生徒、団体を沖縄県教育委員会教育長から表彰する「沖縄県児童生徒等表彰式」が2月4日(金)県庁で行われ、町内から下記のとおり2名の受賞がありました。表彰式典では、被表彰者を代表して金武中学校卒業生の金城結季さん(宜野座高校3年)があいさつを行い、受賞の喜びと感謝の意を述べました。

☆城間 圭亮(金武中3年)他の児童生徒の模範部門受賞

【主な功績】

- 第45回琉球古典芸能コンクール 野村流新人賞 合格
- ぎのわん車いすマラソン5kmの部 4連覇
- 車いす体験学習特別講師として活動するなど、文武両道な姿勢に高い注目を集める



☆金城 結季(宜野座高校3年)文化活動部門受賞

【主な功績】

- 第55回文部科学大臣杯全国青年弁論大会 中高生の部 最優秀賞(日本弁論連盟名誉会長賞) 主催:日本弁論連盟



城間圭亮君(下段:右から2番目)、金城結季さん(中段:右から3番目)

第49回 全沖縄児童生徒 書き初め展入賞者

**最優秀
賞**

【宜野座高】

●金盛 真穂 (2年)

金賞

【金武中】

●又吉 莉子 (2年)



銀賞

【金武小】

- きくやま かえで (1年)
- あふそ りくと (2年)
- 金城 妃奈乃 (3年)
- 仲間 優 美 (4年)
- 池原 ひなの (4年)
- 松本 恵利奈 (6年)
- 池原 はなこ (6年)
- 仲間 優理香 (6年)
- 山城 りづむ (6年)

【金武中】

- 金盛 里 穂 (2年)
- 宜野座 凛 (2年)
- 玉城 愛 三 (2年)



【嘉芸小】

- 伊芸 旭 (3年)
- 福田 依津花 (4年)
- 糸村 昌 記 (5年)

電子黒板活用先進校として 嘉芸小学校訪問

先日の2月9日(水)電子黒板活用で先進的な学校への視察を希望していた、沖縄県総合教育センターや他市町村、それにはるばる香港からも総勢10名の先生方が嘉芸小学校を訪ねられ、朝の反復学習と1校時の授業を参観されました。



[5年生の授業]

授業者が電子黒板の中で、アナログ的データやデジタルデータを自在に活用して、児童たちの活き活きとした授業を展開している様子に、予想以上の電子黒板の活用ぶりに先生方は感心されておりました。

学校の取組概要説明及び質疑応答で、他の学校で研究発表された先生は「学ぶことが多く意義のある視察でした」と感想を述べておられました。

九州地区体育指導委員功労者受賞

平成23年1月29日(土)～30日(日)に沖縄県立武道館・那覇市民会館にて九州地区体育指導委員研究大会が開催され、九州各县から約2,000名余りの体育指導委員が参加しました。

大会では、仲間弘美さん(伊芸区)が体育指導委員歴17年目にして九州地区体育指導委員功労者を受賞しました。仲間弘美さんは、県協議会常任理事、北部地区協議会会长など本町及び北部地区のスポーツ事業に積極的に取り組み、地域のスポーツレクレーション普及活動や金武町体育協会ソフトボール部長としてスポーツ振興に大きく貢献してきた事が認められ、今回の表彰となりました。



出発前に参加者全員で気合のポーズ
(名護市豊原区公民館駐車場)

5館合同事業「ナイトウォーク」無事終了

2011年2月5日(土)、参加者の親睦と体力の維持向上を図ることを目的に町内各区から総勢110名が参加し、5館合同事業「ナイトウォーク」が行われました。午後5時に名護市豊原区公民館を出発し、約13キロ先の中川区公民館を目指しスタートしました。

晴天にも恵まれ、皆自分のペースで完歩しました。参加者は小学生から年配の方まで幅広く、普段から運動している方はスムーズに歩いていましたが、運動不足がちな方は大変そうでした。

子ども達は長距離を無難に歩き、早い人は2時間程でゴールしていました。



「まだまだこれからだ!!」と意気込む参加者



「みんなでゴールするぞー」



ゴールまでもう少し。ファイト!!



湯たんぽ

お湯を入れるだけという手軽さや何度も使える省エネ性、どこにでも持ち運びできるという利点から、ふたたび見直され、冷え性で悩む女性を中心に入気沸騰中です。

漢字では「湯湯婆」と書き、たんぽの名前は「湯婆」の唐音（中国語）から来たという説があります。日本には室町時代に入つたとされていて、古くは陶器製で作られ、大正時代頃から金属製の物が現れました。

布団に忍ばせておけば、眠るときにはぬくぬくほっこり冷えた足を暖めてくれる湯たんぽ。

湯たんぽ

民具の紹介⑧

平成23年度 金武町育英会学資貸与生募集

金武町育英会では、平成23年度学資貸与生を若干名募集いたします。
募集要件は下記のとおりです。

①応募条件

- ①金武町に本籍を有する者、又は在住する者 ②学業成績が優秀である者
- ③心身共に健康である者 ④経済的に学資の負担が困難と認められる者

②貸与月額

	大 学	短期大学	専門学校
県 内	30,000	30,000	30,000
県 外	35,000	35,000	35,000

③提出書類

- ①学資願書
- ②戸籍謄本
- ③世帯主及び家族の資産証明書と所得証明書
- ④在学証明書、合格通知書、入学許可書等
- ⑤最終3ヶ年の成績証明書
- ⑥医師の身体検査書
- ⑦その他(世帯主及び家族の納税証明書)

(提出部数)	(申請先)
(1通)	事務局
(1通)	本籍地
(1通)	現住所地
(1通)	進学・通学先
(1通)	
(1通)	指定なし
(1通)	現住所地

④償還について

a卒業後就職している者

- ①卒業後6ヶ月後より償還義務が生じます。②償還金は給料の10分の1です。

b卒業後就職していない者

- ①卒業後1ヶ年後より償還義務が生じます。②償還金は毎月15,000円以上です。

※育英資金は在学中に貸与を受けた皆さんからの償還金で運営しております。償還金が滞りますと次の貸与生への貸与に大変支障をきたしますので、学資を申し込む際は、償還についても考慮して頂きますようお願いいたします。

⑤償還方法

- ①金武町育英会口座への口座振替 ②金武町育英会口座への口座振込

⑥提出先

金武町育英会事務局(金武町教育委員会内)

⑦受付期間

平成23年3月1日～3月31日

⑧審査結果

理事会で決定された方へは決定通知を送付します。不決定の方へは不決定通知を送付します。
※決定した方は、金武町内に在住する保証人(2名)が必要になります。

⑨問い合わせ先

金武町育英会事務局 (NTT)・968-2991・968-8996
(有線)・8-2991・8-8996

学校・保護者や地域の方々に学校の取組と成果や課題を知らせ、児童・生徒たちのためには理解や協力が得られることを願い、来年度の開催については、より多くの方々が参加されることを願っております。

各学校独自で学力向上対策実践報告会が開催されるようになって三回目になりますが年々参加者が増えていることは、教育委員会の意図していることが果たされていると考えています。

学校の学芸発表会並びに学力向上対策実践報告会(金武小学校は三月二日開催)が、二月十三日(日)には、金武中学校で学力向上対策実践報告会が行われました。

編集後記